

建築総合デザイン Comprehensive Design in Architecture
--

教員名	建築工学科目全教員							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス S 1 棟 7 階 7 1 2, 7 1 3, 7 2 5 室, 9 階製図室, 他 電話: 06-6879-7641, 7652							
E-MAIL アドレス	t-suzuki@arch.eng.osaka-u.ac.jp, tada@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース (2 年次)							
単位	6	セメスター					3	
受講条件								
授業の教育目的・目標 他科目との関連	自分から進んで物事に取り組み, 創り出す能力を育成するための創成型科目である. 自ら建築を学ぶための情報リソースの利用の仕方, 及び, 少人数教育により構造, 計画, 環境各分野の創成型スタディを行う.							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
		○	○	○	○	○		◎
授業計画・概要	テーマ	概要					学習・教育目標	
	ガイダンス (1 回)	本授業の構成と履修の仕方や取り組み方を説明する。(包括 1 回).					H	
	建築に関する情報リ テラシー・ガイダン ス (3 回)	建築に関する図書・施設・情報源などを有効に利用するための 基本的な知識を身につける (包括 1 回). さらに, 建築を 見るための基本的な技術を身につける (包括 2 回).					B C H	
	建築の見学と発表 (1 回)	市中の建築を見学し, その特徴と背景を発表することで, 建 築・都市を理解するための基本的な知識を身に付け, プレゼ ンテーション技術を身につける (包括 1 回).					B C H	
	デッサン (5 回)	対象物や空間を適切に表現するための基本的なデッサン技 術を身につける (包括 5 回).					H	
	少人数教育による計 画分野の創成型スタ ディ (9 回)	建築の計画を学ぶ端緒として, いくつかの体験的な テーマに自らが取り組むことで, 計画分野の素養を 身につける (包括 9 回).					B C H	
	少人数教育による構 造分野の創成型スタ ディ (11 回)	建築の構造を学ぶ端緒として, いくつかの体験的な テーマに自らが取り組むことで, 構造分野の素養を 身につける (包括 11 回).					D E H	
	少人数教育による構 造分野の創成型スタ ディ (8 回)	建築の環境を学ぶ端緒として, いくつかの体験的な テーマに自らが取り組むことで, 環境分野の素養を 身につける (包括 8 回).					F H	
教科書	特定の教科書は用いない.							
参考図書・文献等								
成績評価方法・評価基準	出席態度やレポートで評価する.							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント								